

現代音楽

リサイタル

contemporary music recital

4.24 2023
[月]

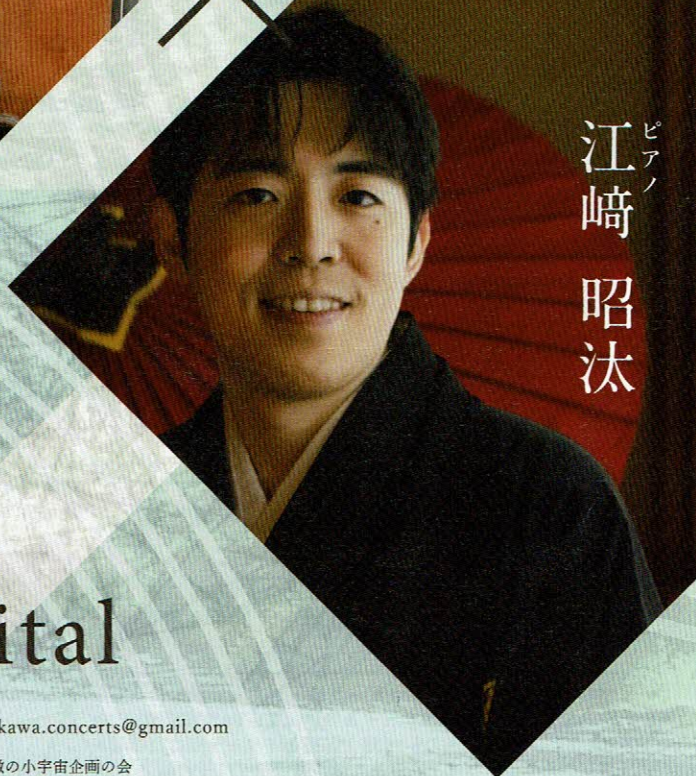
開演 19:00 (開場 18:30)
会場 九州キリスト教会館
前売り 一般 3,000円 / 学生 1,000円
当日券 一般 3,500円 / 学生 1,500円



ヴァイオリン
山下大樹



ヴィオラ
細川泉



ピアノ
江崎昭汰

program

[シュポア]

バイオリンとヴィオラのためのグラン・デュオ 作品13 18分

[ピアノソロ]

・アラン・メンケン / 森下唯編曲 : I See the Light 4分
・徳山美奈子 : 樹蔭 作品58 - 上村松篁の絵に基づく 5分

[中村滋延] 九州大学名誉教授 (元芸術工学研究院教授)

世界初演 ヴィオラ とピアノのための音詩 《ハート・アンド・ソウル》 7分半

休憩

[武満徹]

妖精の距離 (vn&pf) 7分

[矢代秋雄]

ヴィオラ・ソナタ 22分半



© 福井欽矢

contemporary music recital

お問合せ・ご予約 ※未就学児のご入場はご遠慮ください

お電話の場合: 武満徹の小宇宙企画の会 080-2695-2815 メールの場合: 細川 泉 izumi.hosokawa.concerts@gmail.com

主催: 福岡現代音楽協会 後援: (公財)九州交響楽団・福岡市・(公財)福岡市文化芸術振興財団 協力: 武満徹の小宇宙企画の会
新型コロナウイルス感染拡大防止策をとって開催いたします。ご来場の皆様のご協力をお願いいたします。

contemporary music recital

現代音楽 リサイタル

“現代音楽”と聞いて、皆様はどのようなイメージを持たれるでしょうか？とつきにくい、難しい、というイメージの方が多と思います。武満徹を始め、20世紀の邦人作曲家たちは、西洋の伝統的なスタイルを取り入れながら、自らの日本人の感性と美的感覚を融合させ、独自の魅力的な作品を多く残しています。

まだ演奏機会の少ない魅力的な現代音楽作品の魅力を福岡で広める事を目的とし、このシリーズを立ちあげました。第一回目は、九州交響楽団の2nd首席奏者山下大樹さん、ピアノの江崎昭汰さんをお迎えし、3つの楽器の様々な組み合わせで演奏をお楽しみ頂きます。矢代秋雄が日本人として初めて作曲した本格的なヴィオラソナタ（おそらく福岡初演）、中村滋延さんがコロナ禍に作曲した「ハート・アンド・ソウル」の世界初演、武満徹の宝石のような美しい作品「妖精の距離」など、ここでしか聞けないオリジナルプログラム。皆様の現代音楽のイメージが変わり、もっと身近に感じて頂けると思います。ぜひ足をお運び頂き、その響きをお楽しみ下さい！



ヴィオラ

細川 泉

京都市立芸術大学卒業。京都フランス音楽アカデミーとシャンゼリゼ管弦楽団の共同奨学金を得て、サント・ヨーロッパ古楽音楽アカデミーに参加。京都市立芸術大学院在学中にヴィオラに転向し、同大学院を修了。

ジュネーヴ高等音楽院において、ヴィオラを今井信子氏に、室内楽をガボール・タカーチ＝ナジ氏の元で研鑽を積み、2014年に修了。スイスのヴェルビエ音楽祭に参加し、Verbier Festival Orchestra 2014-2016で演奏。シャルル・デュトワ、ダニエル・ハーディング、イヴァン・フィッシャー、ヴァレリー・ゲルギエフ、ズービン・メータなどの現代を代表する指揮者の元でオーケストラの研鑽を積む。ヴァイオリンを森悠子の各氏に、ヴィオラを安紀ソリエール、山本由美子、デヴィット・キゲル、今井信子の各氏に師事。日本演奏連盟と文化庁の主催でいづみホールにてソロリサイタルを開催。

NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。

2018年1月より九州交響楽団首席ヴィオラ奏者。九州交響楽団とモーツァルト協奏交響曲を共演。

長岡京室内アンサンブルメンバー。2022年より京都市立芸術大学非常勤講師として、後進の指導にあたる。



ヴァイオリン

山下 大樹

全日本学生音楽コンクール北九州大会中学校の部3年連続上位入賞。全国大会入賞。「楽興の時」若き音楽家のための室内楽セミナーにて優秀演奏者受賞。オーストリア・Euro Music Academyにて名誉ディプロマ受賞。フィデリオ基金コンクール（ウィーン）で入賞し、オーストリア放送局より演奏が放送された。

これまでに 原田幸一郎、西和田ゆう、扇谷泰明、佐藤仁美、景山誠治、Nicolas Koeckert、Boris Brovtsyn 各氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科卒業後、旧ウィーンコンセルヴァトリウム私立音楽大学にて研鑽を積む。在学中、年間100公演以上ウィーンでのソロや室内楽などの演奏会への出演等、ウィーンを中心にヨーロッパ各地で、演奏活動を展開していた。

2020年5月より九州交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者に就任。

エリザベト音楽大学非常勤講師。



ピアノ

江崎 昭汰

1992年、福岡県生まれ。大分県立芸術文化短期大学のピアノ専攻を卒業後、ベルギーのリエージュ王立音楽院で学び、学士・修士課程を修了し卒業。ヨーロッパ各国で演奏活動を行う。2018年にはエクス＝アン＝プロヴァンス音楽祭の奨学生として選ばれ、歌曲伴奏を学んだ。また、演奏の機会に恵まれない作品の紹介にも積極的に取り組み、2016年にはロナルド・スティーンソンの「DSCHによるパッサカリア」の日本初演、2018年にはロン・イエディディアの「ピアノソナタ第5番」の世界初演を果たす。楽譜蒐集家としても知られ、これまでに蒐集した楽譜は1万点を超える。現在は、音楽出版社の合同会社ミュージズ・プレスの共同代表を務め、演奏家及び楽譜浄書家として活動する傍ら本職ではビジネスアーキテクトとしてIT業界に従事している。

会場 九州キリスト教会館

〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴 2-7-7

TEL&FAX 092-712-6808

【交通のご案内】

地下鉄 空港線：「赤坂駅」下車 3番出口より徒歩7分

バス：「法務局前」又は「舞鶴1丁目」下車 徒歩3分

チケット販売協力店

珈琲美美 092-713-6024 / ギャラリーカフェ 林檎 092-731-4388

Sarah 092-707-2676 / ワーク&カフェ Ta-Te 092-707-3132

ギャラリーモリタ 092-716-1032 / 薔薇とイワシ 092-231-0438

ブックスキューブリック けやき通り店 092-711-1180

イズタバイオリン 092-713-7536

